

会 議 録

会 議 名	平成 25 年度 第 7 回 丸亀市行政評価委員会
開催日時	平成 25 年 11 月 19 日 (火) 午前 9 : 30 ~ 10 : 15
開催場所	丸亀市役所 本館 2 階第 3 会議室
出席者	(出席委員) 岡本 恵子 金 永子 黒田 英津子 日野 明世 森 茂 石原 茂 仁科 清 早馬 倫代 (説明のために出席した者) 企画財政部長 大林 諭 政策課長 小山 隆史 政策課副課長 渡辺 研介 政策課主任 真鍋 裕章
議 題	1. 外部評価報告書について 2. その他
傍聴者	なし
発言者	議事の概要及び発言の要旨
小山政策課長	<p>ただ今より、第 7 回の丸亀市行政評価委員会を開会いたします。本日は、お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。</p> <p>議事に入ります前に、会議資料を確認します。</p> <p style="text-align: center;">＜配布資料の確認＞</p> <p>以後の進行につきましては、会長に議長をお願いします。</p>
金会長	<p>それでは、議事に入ります前に、本日 8 名の委員全員のご出席をいただいておりますので、丸亀市附属機関設置条例の規定に基づき、会議が有効に成立していることをご報告しておきます。</p> <p>では、次第に従いまして、「議事の 1 外部評価報告書について」事務局の説明をお願いします。</p>
政策課真鍋	＜資料に基づき説明＞
金会長	<p>本日の会議が最終の会議ということで、これまでの経緯を踏まえて、事務局の方で報告書(案)をまとめてもらいました。報告書(案)について、何かご意見はありますか。</p>
岡本委員	<p>報告書(案)の P15 に「時代に適応しない」という記載があります。会議で議論もしていますので私たちには言いたいことの意味はよく伝わりますが、表現としては分かりにくいように感じます。</p>

石原委員	報告書を見る人にも伝わると思いますので、このままでよいのではないでしょうか。
金会長	そのページの少し下に同じ趣旨の意見が記載されていますので、それと並べれば、文言を変えずに、より分かりやすくなるのではないのでしょうか。
小山政策課長	そのように修正します。
日野委員	P24、25 に「コミットメント」という言葉が使われていますが、報告書は公開するものなので、なるべく横文字は避けて、ことばを置き換えるか、注釈を付けるかした方がよいと思います。
政策課真鍋	「関わり方」に置き換えます。
岡本委員	同じく P3 に「事務事業のロジック」とありますが、これも分かりにくいと思います。
仁科委員	報告書なので、なるべく平たい、分かりやすい言葉を使うべきですね。
日野委員	置き換えると「事務事業の流れと評価」というような感じになるのでしょうか。
石原委員	横文字ということ言うと、P24 の「スクラップ・アンド・ビルド」も気になります。
岡本委員	すべての横文字を置き換えることもできなくはないですが、分かりやすいことが大切なので、一般的に使用している言葉まで変える必要はないと思います。
政策課真鍋	「スクラップ・アンド・ビルド」は庁内でも定着している言葉ですし、置き換えるのも難しいので、このままの表現を使いたいと思います。「ロジック」については、馴染みのない言葉ですので、できれば置き換えたいと思います。
森副会長	ここでは、その前段の言葉の説明を図示しているので、「ロジック」の置き換えがしっくりこないのなら、その言葉ごと削ってはどうですか。意味は通じると思っています。
小山政策課長	それでは、その言葉は削ることとします。
金会長	他に意見もないようでしたら、この報告書（案）を報告書として決定しても

	よろしいでしょうか。
委員一同	<異議なし>
金会長	それでは、報告書を決定します。ありがとうございました。 次に「議題2 その他」で、事務局から何かありますか。
政策課真鍋	<事務連絡>
大林企画財政 部長	<お礼の挨拶>
金会長	それでは、以上で本日の会議は終了します。お疲れ様でした。